

## 「このように祈りなさい」

多くの事柄は召会の祈りを必要とします。以下に挙げられている祈りの項目は、聖徒たちと召会の祈りを集中させ豊かにする助けとして提供されています。それらは、規制するものや網羅するものでも、必ず採用しなければならないというものでもありません。最終的には、私たちのために、私たちの中で、私たちを通して、神と神のみこころにしたがってとりなしてくださるのはその霊です。とりなす者としての責任は、主と一つ霊になり、キリストと一つ思いになって、その霊によって感動された発表をもって内なる負担を下ろすことです。現在の世界的なパンデミックの観点から、今後 21 日間、強い霊を持ってうまずたゆまず祈りましょう。

## 21 日間、絶えず祈る

### DAY 1: マタイ第 6 章にしたがって祈る

御父の御名が聖とされるように (マタイ 6:9 後半)、彼の王国が来るように(マタイ 6:10 前半; 啓 11:15)、彼のみこころが地で行なわれるように (マタイ 6:10b)。

マタイ 6:9      そこであなたがたは、このように祈りなさい。天におられるわたしたちの父よ、あなたの御名が聖とされますように。

マタイ 6:10     あなたの王国が来ますように。あなたのみこころが天で行なわれているように、地でも行なわれますように。

啓 11:15        第七の御使いがラッパを吹いた。すると、天に大声があって言った、「世の王国は、わたしたちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」。

### DAY 2: 新しい人と花嫁のために祈る

神の大いなる喜びが満たされ、彼の定められた御旨が完成され、彼のエコノミーが遂行されるように(エペソ 1:9-10)。そして、彼が召会をキリストの建造されたからだまた完全に成長した新しい人として得て彼を表現し(23 節; 4:13, 16)、キリストの用意を整えた花嫁として得て愛の中で彼を満足させるように(5:27; 啓 19:7)。

- エペソ 1:9 みこころの奥義をわたしたちに知らせてくださいました。これは、神がご自身の中で計画された彼の大きい喜びによるもので、
- エペソ 1:10 時代の満了時のエコノミー〔経綸〕へ至るためです。すなわち、キリストの中で、天にあるもの地にあるもの、すべてのものを、彼の中でかしらにつり上げようとされたのです。
- エペソ 1:23 この召会は、キリストのからだであり、すべての中ですべてを満たしている方の豊満です。
- エペソ 4:13 ついにわたしたちすべては、その信仰の一に、また神の御子を知る全き知識の一に到達し、一人の完全に成長した人に到達し、キリストの豊満の身の丈の度量にまで到達するのです。
- エペソ 4:16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。
- エペソ 5:27 またそれは、しみやしわや、そのようなものが何もなく、聖くて傷のない栄光の召会を、彼がご自身にささげるためです。
- 啓 19:7 わたしたちは喜び歓喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。

### DAY 3: 世界情勢のために祈る

神がキリストの中ですべての世界情勢を支配されるように(ダニエル 4:17; 啓 1:5)、王たちの心の向きを変えてみこころを行なわせるように(箴 21:1)、主の目に良いように指導者たちを上げ、また下げるように(ダニエル 2:21)。

- ダニ 4:17 この事は見張りの者たちの布告によるものであり、この決定は聖なる者たちの命令である。それは、いと高き方が人の王国の支配者であり、それを彼が意図するままだれにでも与えて、人のうちの最も低い者をその上に立てることを、生ける者が知るためである』。
- 啓 1:5 また忠信な証人、死人の中から最初に生まれた方、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストからあるように。わたしたちを愛して、彼の血によってわたしたちを罪から解放し、
- 箴 21:1 王の心はエホバの御手の中で、水の流れのようである。彼は願うままに向きを変えられる。
- ダニ 2:21 時と季節を変えるのは神である。彼は王を廃し、王を立てられる。彼は知者に知

恵を、理解力のある者に知識を与えられる。

#### DAY 4: 権威者たちのために祈る

権威者たちが知恵を得て、神にしたがって責任を果たし、義しく治めるように。そして、召会が平穏の中で前進できるように( I テモテ 2:2)。

I テモ 2:2      また、王たちや、高い地位にあるすべての人のためにもそうしなさい。それは、わたしたちが十分に敬虔で謹厳であって、平穏で静かな生活をするためです。

#### DAY 5: パンデミックのために祈る

今の世界的なパンデミックがやむように、主がそれが終わるように労苦している人たちを導いてくださるように、主が苦しんでいる人たちを助けている人たちを支えてくださるよ  
うに(民 16:46-48; サムエル下 24:25)。

民 16:46      モーセはアロンに言った、「香炉を取り、祭壇から火を取ってそれに入れ、その上に香を盛りなさい。そして急いで集団の所へ持って行き、彼らのために罪を覆いなさい。エホバから激怒が出てきて、疫病がすでに始まっているからだ」。

民 16:47      そこで、アロンはモーセが言ったように、それを取って集団の真ん中へ走って行った。見よ、すでに疫病は民の間に始まっていた。そこで彼は香をたいて民のために罪を覆った。

民 16:48      そして、彼が死んだ者と生きている者の間に立つと、疫病はやんだ。

サム下 24:25      ダビデはその所でエホバに祭壇を築き、全焼のささげ物と平安のささげ物をささげた。エホバがこの地のための求めに応じられたので、疫病はイスラエルにやんだ。

#### DAY 6: 福音のために祈る

福音の白い馬が走るように、忍耐強い神が人々を悔い改めに導き、彼らが神のすべての人が救われてほしいという願いにしたがって、神ご自身に立ち返り、福音を信じるように(啓 6:1-2; ローマ 2:4; 使徒 26:20; マルコ 1:15; I テモテ 2:4 前半)。

- 啓 6:1 小羊が七つの封印の一つを開いた時、わたしが見ていると、四つの生き物の一つが雷のような声で、「来たれ」と言うのを聞いた。
- 啓 6:2 そして見ていると、見よ、白い馬があり、それに乗っている者は弓を持っていた。そして冠が彼に与えられた。彼は出て行って勝利を得た。そして、さらに勝利を得る。
- ローマ 2:4 それともあなたは、神の豊かな慈愛と寛容と辛抱強さを軽んじて、神の慈愛があなたを悔い改めに導いていることを知らないのですか？
- 使徒 26:20 まずダマスコにいる人たち、またエルサレムとユダヤの全国にいる人たちに、そして異邦人に、彼らが悔い改めて神に立ち返り、悔い改めにふさわしいわざを行なうようにと告げました。
- マルコ 1:15 そして言われた、「時は満ちた。神の王国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」。
- I テモ 2:4 神はすべての人が救われて、真理の全き知識へ至ることを願っておられます。

## DAY 7: 迫害、圧迫、そして喪失と試練の苦難を受けている人のために祈る

あらゆる恵みの神が全世界の兄弟姉妹を慰め、成就し、堅固にしてくださるように。特に、迫害、圧迫、喪失と試練の苦難を受けている人たちのために（I ペテロ 4:12-14; 5:9-10）。

- I ペテ 4:12 愛する者たちよ、あなたがたを試すために臨んでいる、あなたがたの間の烈火のような苦難を、思いがけない事が起こったかのように、怪しんではなりません。
- I ペテ 4:13 むしろ、あなたがたは、キリストの苦難にあずかった程度に応じて喜びなさい。それは、彼の栄光の出現の時に、あなたがたも大いに歓喜するためです。
- I ペテ 4:14 キリストの御名の中でそしられるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の霊、すなわち神の霊が、あなたがたの上にとどまってくださるからです。
- I ペテ 5:9 彼に抵抗し、信仰にあって堅固でありなさい。あなたがたも知っているように、この世にいるあなたがたの兄弟仲間も、同じ苦難にあずかっているのです。
- I ペテ 5:10 しかし、あらゆる恵みの神、キリスト・イエスにあってあなたがたをご自身の永遠の栄光の中へ召してくださった方は、あなたがたがしばらく苦しみを受けた後、彼自らあなたがたを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけてくださいます。

## DAY 8: 久しく集会に来ていない人、気ままな人、後退している人のために祈る

久しく集会に来ていない人が生かされ、気ままなクリスチャンが回復され、後退している聖徒が挽回されて、主に戻り、召会の交わりに戻るように(エペソ 5:14; ヤコブ 5:19; ガラテヤ 6:1)。

エペソ 5:14      こういうわけで、彼は言われます、「眠っている者よ、目を覚ませ。そして死人の中から立ち上がれ。そうすれば、キリストがあなたを照らされる」。

ヤコブ 5:19      わたしの兄弟たちよ、もしあなたがたのうち、真理から迷い出た者がいて、だれかが彼を立ち返らせるなら、

ガラ 6:1          兄弟たちよ、たとえだれかが、何かの違犯に陥ったとしても、霊の人であるあなたがたは、そのような人を、柔和の霊の中で挽回しなさい。ただし、あなたがたまでも誘惑されることがないように、自分自身に気をつけなさい。

## DAY 9: 散らされている信者のために祈る

散らされている信者たちが神の永遠の定められた御旨の天のビジョンを見るように、霊の中で奮い立たされて、キリストと神の建造のさらに深いものを求めるように、神の新約エコノミーの道を歩むように(使徒 9:2, 使徒 26:19; エズラ 1:5; エゼキエル 36:24)。

使徒 9:2          彼からダマスコの諸会堂あての手紙を求めた。それは、この「道」の者であるとわかったなら、男でも女でも縛り上げて、エルサレムへ引いて行くためであった。

使徒 26:19      こういうわけで、アグリッパ王よ、わたしは天のビジョンに背かず、

エズラ 1:5      そこで、ユダとベニヤミンの父祖の家のかしらたちと祭司たちとレビ人は起き上がり、神が霊を奮い立たせた者たちもみな上って行って、エルサレムにあるエホバの家を建てようとした。

エゼ 36:24      わたしは、あなたがたを諸国民から連れ出し、すべての国々から集めて、あなたがたの地に連れて行く。

## DAY 10: 一つ思いのために祈る

すべての召会が一つ思いにおいて優勢になり、一つ口でわたしたちの神とキリストに栄光を帰し、一人の新しい人の実際をもたらすように(ローマ 15:6; コロサイ 3:10-11)。

- ローマ 15:6 それは、あなたがたが一つ思いをもって、一つの口で、わたしたちの主イエス・キリストの神また父に栄光を帰すためです。
- コロ 3:10 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。
- コロ 3:11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

## DAY 11: 諸召会のために祈る

主があらゆる大陸の主の回復の諸召会を強め、支え、栄えさせてくださり、イエスの証しとしてくださるよう(使徒 16:5; エペソ 1:19; コロサイ 1:11; 啓 1:9)。

- 使徒 16:5 こうして、諸召会はその信仰の中で強められ、また日ごとに数が増し加わっていった。
- エペソ 1:19 また神の力強い大能の活動にしたがって、信じるわたしたちに働く彼の力が、どんなに超越して偉大であるかを知るように。
- コロ 1:11 神の栄光の大能にしたがい、あらゆる力をもって力づけられ、喜びをもって忍耐と寛容の限りを尽くし、
- 啓 1:9 わたしヨハネは、あなたがたの兄弟であり、イエスにある患難と王国と忍耐とに共にあずかっている者であるが、神の言とイエスの証しのゆえに、パトモスと呼ばれる島にいた。

## DAY 12: 同労者たちと導いている兄弟たちのために祈る

主が同労者と導いている兄弟たちに供給し、彼らに知恵を与えて、これらの日々に神の民を導き牧養することができるようにしてくださるよう(使徒 20:28; I テサロニケ 5:12; I テモテ 5:17; ヘブル 13:7, 17)。

- 使徒 20:28 あなたがた自身と群れ全体に気をつけなさい。聖霊は彼らの間に、あなたがたを監督として立てられ、神がご自身の血を通して獲得された神の召会を牧養させるのです。
- I テサ 5:12 さらに兄弟たちよ、わたしたちはあなたがたに求めます。あなたがたの間で労苦

し、主にあってあなたがたの間で指導し、あなたがたを諭す人たちを重んじなさい。

- I テモ 5:17 よく指導して、特に言と教えに労している長老たちについては、二重の尊敬を受けるにふさわしい者であると考えべきです。
- ヘブル 13:7 あなたがたを導き、あなたがたに神の言を語った人たちを覚えなさい。そして彼らの生活の仕方の成果を心にとめて、彼らの信仰に倣いなさい。
- ヘブル 13:17 あなたがたを導く人たちに従い、彼らに服しなさい。なぜなら、彼らは弁明する者として、あなたがたの魂を見守っているからです。それは、彼らがこれをうめきをもって行なうのではなく、喜びをもって行なうためです。そうでないと、これはあなたがたにとって益にはならないでしょう。

## DAY 13: 兄弟姉妹が聖別されるように祈る

聖徒たちの三部分が守られ、聖別されて、俗なものや罪深いものから神へと聖別されるように(I テサロニケ 5:22-23)。またこの時代にかたどられることなく、造り変えられ、神のみこころをわきまえて、からだの生活をするように(ローマ 12:2, 4-5)。

- I テサ 5:22 あらゆる種類の悪を断ちなさい。
- I テサ 5:23 そして平和の神ご自身が、あなたがたを徹底的に聖別し、あなたがたの霊と魂と体とを守って、わたしたちの主イエス・キリストの来臨の時に、完全で責められるところのない者にしてくださいますように。
- ローマ 12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわきまえるようになるためです。
- ローマ 12:4 一つの体の中には多くの肢体があり、そしてすべての肢体が同じ機能を持っていないように、
- ローマ 12:5 わたしたちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。

## DAY 14: すべてを含むキリストを所有するために祈る

聖徒たちが、すべてを含む、無限に拡張するキリストの彼らの割り当てられた分け前を完

全に所有し、力をもってその霊を通して内なる人の中へと増強されて、キリストが彼らの心の中にホームを造るように(コロサイ 1:12; エペソ 3:8, 17-18)。

- コロ 1:12 光の中で、聖徒たちに割り当てられた分け前にあずかるようにと、あなたがたを資格づけてくださった御父に、感謝をささげるように。
- エペソ 3:8 すべての聖徒のうちで最も小さい者よりも小さいわたしに、この恵みが与えられたのは、キリストの計り知れない豊富を、異邦人に福音として宣べ伝えるためであり、
- エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることが出来ますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、
- エペソ 3:18 力に満たされて、すべての聖徒たちと共に、その広さ、長さ、高さ、深さが何であるかを会得し、

## DAY 15: からだの建造のために祈る

聖徒たちが日常生活の中で霊によってキリストの中で歩き、すべての事でキリストの中へと成長し込み、キリストのからだとして結合され組み合わせられるように(コロサイ 2:6-7; ローマ 8:4; エペソ 4:15-16)。

- コロ 2:6 それで、あなたがたはキリスト、主なるイエスを受け入れたのですから、
- コロ 2:7 すでに彼の中に根ざしており、そして建造されながら、また教えられたように信仰において堅固にされながら、感謝にあふれて、彼の中で歩きなさい。
- ローマ 8:4 それは律法の義の要求が、肉にしたがってではなく、霊にしたがって歩くわたしたちにおいて、満たされるためです。
- エペソ 4:15 むしろ、愛の中で真実を固く保って、わたしたちはすべての事で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。
- エペソ 4:16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

## DAY 16: 神の定められた道のために祈る

聖徒たちが現在の環境を用いて、召会生活を耕すように。すなわち、さらにバイタルで、



さらに力強く、さらに実りがあり、さらに神の定められた道にしたがって、すべての聖徒の有機的な機能が解き放たれた召会生活となるように(使徒 2:46-47; I ペテロ 4:10; I コリント 14:26; エペソ 4:12, 16)。

使徒 2:46 また日ごとに、一つ思いで宮に堅く居続け、家から家でパンをさき、歡喜して純真な心で食物にあずかり、

使徒 2:47 神を賛美し、すべての人に対して恵みを得ていた。そして、主は救われる人たちを、日ごとに加えて、一緒にされた。

I ペテ 4:10 めいめいは賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い家令として、あなたがた自身の間で供給し合いなさい。

I コリ 14:26 それでは兄弟たちよ、どうなのですか？ あなたがたがいつも集まる時には、それぞれの人に詩歌があり、教えがあり、啓示があり、異言があり、解釈があります。すべての事を、建造のために行ないなさい。

エペソ 4:12 それは、聖徒たちを成就して、その務めの働きへと、キリストのからだの建造へと至らせるためであり、

エペソ 4:16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

## DAY 17: 兄弟姉妹が福音の労苦する祭司となるように祈る

すべての聖徒が活力に満ちて、福音の労苦する祭司となって、時が良くても悪くても、親族に、友人に、同僚に、会った人に御言を宣べ伝えて、彼らを得て、彼らを犠牲のささげ物として神にささげるように (ローマ 15:16; II テモテ 4:2; 使徒 10:24)。

ローマ 15:16 それは、わたしが異邦人へのキリスト・イエスの奉仕者となり、神の福音の労苦する祭司となるためであって、ささげ物である異邦人が聖霊の中で聖別されて、受け入れられるためです。

II テモ 4:2 御言を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、用意をしていなさい。辛抱強さと教えの限りを尽くして、責め、戒め、勧めなさい。

使徒 10:24 その翌日、彼らはカイザリヤに入った。コルネリオは自分の親族と親しい友人たちを呼び集めて、彼らを待っていた。

## DAY 18: 祈りを堅く持ち続けるように祈る

聖徒たちが祈りを堅く持ち続け、彼らの祈りの生活が個人的にも、小グループでも、召会の集会でも建造されて、祈りが絶えないまでになるように（使徒 2:42; Matt. 6:6; 18:19-20; コロサイ 4:2; I テサロニケ 5:17）。

- 使徒 2:42      そして、彼らは使徒たちの教えと交わりを堅く持ち続け、パンをさくことと祈りを堅く持ち続けた。
- 使徒 6:6        その人たちを使徒たちの前に立たせた。使徒たちは祈って、彼らの上に手を置いた。
- 使徒 18:19     彼らがエベソに着くと、パウロは彼らをそこに残しておいた。しかし彼は会堂に入って行って、ユダヤ人と論じた。
- 使徒 18:20     彼らはパウロにもっと長く滞在するように求めたが、彼は同意しないで、
- コロ 4:2        うまずたゆまず祈り、感謝しつつ祈りの中で目を覚ましていなさい。
- I テサ 5:17    絶えず祈りなさい。

## DAY 19: 勝利者のために祈る

聖徒たちが勝利者として起こされ、構成されて、主の時代の手段となって、時代を転換するように（啓 2:7, 11, 17, 26; 3:5, 12, 21; 12:5, 10-11; 14:1-5）。

- 啓 2:7         耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者には、神のパラダイスにある命の木から食べさせよう』。
- 啓 2:11        耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者は、第二の死の害に遭うことは決してない』。
- 啓 2:17        耳のある者は、その霊が諸召会に言われることを聞くがよい。勝利を得る者には、あの隠されたマナを与えよう。また白い石を与えよう。その石の上には、それを受け取る者のほか、だれも知らない新しい名が記されている』。
- 啓 2:26        勝利を得る者、わたしのわざを最後まで保つ者には、諸国民を治める権威を与える。
- 啓 3:5         勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。わたしは彼の名を、命の書から決して消すことはしない。わたしは彼の名を、わたしの父の御前と彼の御使いたちの前で言い表す。
- 啓 3:12        勝利を得る者を、わたしの神の宮の柱にしよう。彼はもはや決して外に出ること

はない。わたしはまた彼の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち天から出て、わたしの神から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記そう。

- 啓 3:21 勝利を得る者を、わたしと共にわたしの座に着かせよう。それは、わたしが勝利を得て、わたしの父と共に彼の御座に着いたのと同じである。
- 啓 12:5 彼女は一人の子、男の子を産んだ。この子は鉄の杖で、すべての諸国民を牧養することになっている。彼女の子供は、神に、神の御座に携え上げられた。
- 啓 12:10 またわたしは、天で大きな声がこう言うのを聞いた、「今、わたしたちの神の救いと力と王国と、彼のキリストの権威とが来た。わたしたちの兄弟たちを訴える者、昼も夜もわたしたちの神の御前に彼らを訴える者が、投げ落とされたからである。
- 啓 12:11 兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった。
- 啓 14:1 また、わたしが見ていると、見よ、小羊がシオンの山の上に立っており、彼と共に十四万四千人がいて、小羊の名と彼の父の名がその額に記されていた。
- 啓 14:2 わたしはまた天から声を聞いたが、それは多くの水の音のようであり、また激しい雷の音のようであった。わたしが聞いたその声は、豎琴に合わせて歌う者が豎琴を弾く音のようであった。
- 啓 14:3 彼らは御座の前で、また四つの生き物と長老たちの前で、新しい歌を歌う。その歌は、地から買い取られた十四万四千人のほか、だれも学ぶことができなかった。
- 啓 14:4 これらの者は、女によって汚されていない者である。彼らは童貞である。これらの者は、小羊の行く所へどこへでも従って行く。これらの者は、神と小羊への初穂として、人々の間から買い取られたのである。
- 啓 14:5 彼らの口には、偽りが見いだされなかった。彼らには傷がない。

## DAY 20: 敵を縛るために祈る

敵サタンが縛られ、悪魔のわがが破壊され、兄弟たちを訴える者が投げ落とされ、聖徒たちの復讐が成されるように(マルコ 3:27; I ヨハネ 3:8; 啓 12:10-11; ルカ 18:7)。

- マルコ 3:27 だれでもまず強い人を縛り上げなければ、その強い人の家に入って、彼の家財を略奪することはできない。縛ってはじめて、彼の家を徹底的に略奪するのである。
- I ヨハ 3:8 罪を実行する者は、悪魔から出ています。なぜなら、悪魔は初めから罪を犯しているからです。このために、神の御子が現れました。それは、彼が悪魔のわがを

破壊するためです。

- 啓 12:10 またわたしは、天で大きな声がこう言うのを聞いた、「今、わたしたちの神の救いと力と王国と、彼のキリストの権威とが来た。わたしたちの兄弟たちを訴える者、昼も夜もわたしたちの神の御前に彼らを訴える者が、投げ落とされたからである。
- 啓 12:11 兄弟たちは、小羊の血のゆえに、また彼らの証しの言のゆえに、彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでも、自分の魂の命を愛さなかった。
- ルカ 18:7 まして神は、日夜ご自身に叫び求める選ばれた者の復讐を決してしないで、彼らをいつまでもほうったままにしておくことがあろうか？

## DAY 21: 主の再来のために祈る

主がすぐに再来されるように(ピリピ 3:20; II テモテ 4:8; テトス 2:13; 啓 22:20)。

- ピリピ 3:20 しかし、わたしたちの国籍は天にあります。そこから救い主、主イエス・キリストが来られるのを、わたしたちは熱心に待ち望んでいるのです。
- II テモ 4:8 今からは、義の冠がわたしのために用意されているのです。かの日には、義なる審判者である主が、それをわたしに授けてくださいます。わたしだけではなく、主の出現を慕ってきたすべての人にも授けてくださいます。
- テトス 2:13 祝福された望み、すなわち、わたしたちの大いなる神また救い主、イエス・キリストの栄光の出現を待ち望むようにさせています。
- 啓 22:20 これらの事を証しする方が言われる、「しかり、わたしはすぐに来る」。アーメン。主イエスよ、来たりませ！

## 世界的な祈りの項目（4/22-30）

### Day22：神の中心的な働きのために祈る

すべての聖徒が自分の全存在を主に開き、主が神の中心的な働きを遂行することができるように。神の中心的な働きとは、神が彼ご自身を、キリストにあってわたしたちの中へと建造し込み、またわたしたちを彼ご自身の中へと建造し込み、キリストのからだとしての召会を建造することです（ガラテヤ 4:19、エペソ 3:14-21、マタイ 16:18、エペソ 2:21-22、I コリント 12:27）。

- ガラ 4:19 わたしの子供たちよ、キリストがあなたがたの内に形づくられるまで、わたしはあなたがたのために、再び産みの苦しみをしています。
- エペソ 3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。
- エペソ 3:17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、
- エペソ 3:19 ……あなたがたが満たされて、神の全豊満へと至るように。
- マタイ 16:18 そこでわたしもあなたに言う。あなたはペテロである。わたしはこの岩の上に、わたしの召会を建てる。ハデス〔陰府〕の門も、それに勝つことはない。
- エペソ 2:21 その方の中で、建物全体が共に組み合わされ、主の中にある聖なる宮へと成長していき、
- エペソ 2:22 その方の中で、あなたがたもまた共に建造されて、霊の中にある神の住まいへと至るのです。
- I コリ 12:27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。

### Day23：ブレンディングのために祈る

聖徒たちが、ブレンディングに関する実行上の要点にしたがったクリスチャン生活と召会生活をして、キリストのからだのすべての個々の肢体、ある地域のすべての召会、すべての同労者、すべての長老が、交わりを通してブレンディングを持ち、十字架を通して、その霊によって、すべての事を行なうことにより、からだのためにキリストを供給し、主の回復においてわたしたちがキリストのからだの実際になるという目標を持つように（I コリント 12:12-13、23-27）。

- I コリ 12:12 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。

- I コリ 12:13 なぜなら、わたしたちはユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、みな一つ霊の中で、一つからだの中へとバプテスマされ、みな一つ霊を飲むようにされたからです。
- I コリ 12:23 そしてわたしたちは、ほかより尊くないと思う体の肢体に、さらに豊かな尊さを着せます。こうして、わたしたちの美しくない肢体は、さらに豊かな美しさを持つようになります。
- I コリ 12:24 ところが、わたしたちの美しい肢体には、その必要はありません。神は欠けている肢体にさらに豊かな尊さを与えて、体を調和させられました。
- I コリ 12:25 それは体に分裂がなく、各肢体が互いに同じ顧みを持つためです。
- I コリ 12:26 もし一つの肢体が苦しむなら、すべての肢体が共に苦しみます。もし一つの肢体が栄光を受けるなら、すべての肢体が共に喜びます。
- I コリ 12:27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。

#### Day24 : 神の義なる裁きのために祈る

もう一人の御使いとしてのキリストが香を加えることのできる祈りを聖徒たちがささげるように。それによって、神の御座から義なる裁きの火が地に投げられて、不敬虔と不法を対処してくださるように（啓 8:1-8）。

- 啓 8:1 小羊が第七の封印を開いた時、天に半時間ほどの静けさがあった。
- 啓 8:2 そしてわたしは、神の御前に立つ七人の御使いを見たが、彼らに七つのラッパが与えられた。
- 啓 8:3 また、もうひとりの御使いが来て、金の香炉を持って祭壇の所に立った。多くの香が彼に与えられたが、それはすべての聖徒の祈りと共に、御座の前にある金の香壇の上にささげるためであった。
- 啓 8:4 その香の煙は、聖徒たちの祈りと共に、その御使いの手から神の御前に立ち上った。
- 啓 8:5 その御使いは香炉を取り、それに祭壇の火を満たして地に投げた。すると、雷鳴と声といわずまと地震とがあった。
- 啓 8:6 そして、七つのラッパを持った七人の御使いが、ラッパを吹く用意をした。
- 啓 8:7 第一の御使いがラッパを吹いた。すると、血の混ざった雹と火があつて、地に投げられた。そして地の三分の一が焼かれ、木の三分の一が焼かれ、すべての青草が焼かれてしまった。
- 啓 8:8 第二の御使いがラッパを吹いた。すると、火で燃えている大きな山のようなものが、海へ投げ込まれた。そして、海の三分の一が血となり、

## Day25 : まず神の王国を求めるように祈る

聖徒たちが現在の時の人の生活について思い煩わず、まず神の王国と神の義を求め、神だけに仕え、自分のために地に宝を蓄えないように（マタイ 6:19-34）。

- マタイ 6:19 あなたがたは、自分のために地に宝を蓄えてはならない。そこでは、シミ虫やさびが食い尽くし、盗人が穴を開けて盗む。
- マタイ 6:20 むしろ、自分のために天に宝を蓄えなさい。そこでは、シミ虫やさびが食い尽くすことはなく、盗人が穴を開けて盗むこともない。
- マタイ 6:21 なぜなら、あなたの宝のある所に、あなたの心もあるからである。
- マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできない。なぜなら、人は一方を憎んで他方を愛し、一方に密着して他方を軽んじるからである。あなたがたは、神とマモンとに仕えることはできない。
- マタイ 6:31 こういうわけで、『何を食べようか？ 何を飲もうか？ 何を着ようか？』と言って、思い煩ってはならない。
- マタイ 6:33 むしろ、まず父の王国と父の義を求めなさい。そうすれば、これらの物はすべて、あなたがたに加えられる。

## Day26 : 御父との隠れた生活をするように祈る

王国の民であり、天の御父の子供たちである聖徒たちが、神聖な命の奥義的で隠された性質に符合する霊的な生活をするように。そして、隠れている天の御父に祈り、御父の隠れた享受を経験し、彼から隠れた答えを受けるように（マタイ 6:1-6. コロサイ 3:3）。

- マタイ 6:1 あなたがたは、人に注目されようとして、自分の義を人の前で行なうことがないように注意しなさい。そうでないと、あなたがたは、天におられるあなたがたの父の褒賞を受けない。
- マタイ 6:2 だから、あなたは施しをするとき、あの偽善者たちが人から誉れを受けようとして、会堂や通りで行なっているように、自分の前でラッパを吹き鳴らしてはならない。まことに、わたしはあなたがたに言う。彼らは自分の報いを十分に得てしまっている。
- マタイ 6:3 しかし、あなたは施しをするとき、右の手がしていることを左の手に知らせてはならない。
- マタイ 6:4 それは、あなたの施しが隠れているためである。すると、隠れて見ておられるあなたの父は、あなたに報いてくださる。
- マタイ 6:5 またあなたがたが祈るとき、あの偽善者たちのようであってはならない。なぜなら、彼らは人に見られるために、会堂の中や街角で立って祈ることを好むからである。まことに、わたしはあなたがたに言う。彼ら

は自分の報いを十分に得てしまっている。

マタイ 6:6 あなたは祈るとき、自分の密室に入り、戸を閉めて、隠れておられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れて見ておられるあなたの父は、あなたに報いてくださる。

コロ 3:3 なぜなら、あなたがたは死んだのであり、あなたがたの命は、キリストと共に神の中に隠されているからです。

## Day27 : 円熟のために祈る

聖徒たちが命において成長して、円熟へと至るように。それは、「このようにして、（聖徒たちが）豊かに、あふれるばかりに供給されて、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の王国へと入る」ためです（Ⅱペテロ 1:5-11）。

Ⅱペテ 1:5 まさにこのゆえに、勤勉の限りを尽くして、あなたがたの信仰に美德をあふれるばかりに供給し、美德に知識を、

Ⅱペテ 1:6 知識に自制を、自制に忍耐を、忍耐に敬虔を、

Ⅱペテ 1:7 敬虔に兄弟愛を、兄弟愛に愛を供給しなさい。

Ⅱペテ 1:8 なぜなら、これらの事柄はあなたがたの中に存在し、またあふれていて、あなたがたを怠惰で実を結ばない者に構成するのではなく、わたしたちの主イエス・キリストを知る全き認識へと至らせるからです。

Ⅱペテ 1:9 これらの事柄を備えていない者は、盲目であり、近視眼であって、自分の過去の罪が清められたことを、忘れてしまっています。

Ⅱペテ 1:10 こういうわけで、兄弟たちよ、さらに勤勉になって、あなたがたの召しと選びを堅固なものとしなさい。これらの事柄を行なうなら、あなたがたは決してつまづくことはありません。

Ⅱペテ 1:11 このようにして、あなたがたは豊かに、あふれるばかりに供給されて、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの永遠の王国へと入るのです。

## Day28 : 今の世を愛することから救われるように祈る

すべての聖徒たちが、特に若者と救われたばかりの人たちが、今の世を愛するのではなく、「この曲がった世代」から救われて、「曲がったよこしまな世代のただ中で、責められるところのない、たくらみのない、すなわち傷のない神の子供たちとなり、彼らの間で世にあって発光体のように輝くように（Ⅱテモテ 4:10. 使徒 2:40. ピリピ 2:15）。

Ⅱテモ 4:10 なぜなら、デマスは今の世を愛して、わたしを捨て…

使徒 2:40 ペテロはほかにも多くの言で厳かに証しをし、彼らに勧めて、「この曲



がった世代から救われなさい」と言った。

ピリピ 2:15 それは、あなたがたが、曲がったよこしまな世代のただ中で、責められるところのない、たくらみのない、すなわち傷のない神の子供たちとなり、彼らの間で世にあって発光体のように輝き、

## Day29 : 花嫁の用意が整えられるように祈る

聖徒たちが目を覚まして思慮深くなり、「夫のために着飾った花嫁のように整えられ」、「小羊の婚宴に招かれ」るために必要とされるすべてを経験するように（マタイ 24:40-47、啓 21:2、19:7-9）。

マタイ 24:40 その時、二人の人が畑にいと、一人は取られ、一人は残される。

マタイ 24:41 二人の女がうすをひいていると、一人は取られ、一人は残される。

マタイ 24:42 だから、目を覚ましていなさい。あなたがたの主が来られるのがいつの日か、あなたがたはわからないからである。

マタイ 24:44 だから、あなたがたも用意していなさい。思いがけない時に、人の子は来るからである。

マタイ 24:45 そこで、主人が家族の上に任命して、時に応じて彼らに食物を与える忠信で思慮深い奴隷は、だれであろうか？

マタイ 24:46 主人が来た時、そのように行なっているのを見られる奴隷は幸いである。

マタイ 24:47 まことに、わたしはあなたがたに言う。主人は彼に自分の全財産を管理させるようになる。

啓 21:2 わたしはまた聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、天から出て神から下って来るのを見た。

啓 19:7 わたしたちは喜び歓喜し、彼に栄光を帰そう。小羊の婚姻の時が来て、彼の妻は用意を整えたからである。

啓 19:9 御使いはわたしに言った、「小羊の婚宴に招かれている者は幸いである、と書き記しなさい」。彼はまたわたしに言った、「これらは神の真実な言である」。

## Day30 : 新しい復興のために祈る

主の回復が新しい復興、歴史の中で一度も起こったことのない復興を経験するように。このような復興は、わたしたちが神のエコノミーの高嶺の啓示、神・人の生活、普遍的な牧養、キリストのからだと一人の新しい人の実際のためのブレンディングを順調に実行した結果です（I テモテ 1:3-4、ガラテヤ 2:20、ピリピ 1:21 前半、ヨハネ 21:15-17、I コリント 12:24、コロサイ 3:10-11）。

- I テモ 1:3 わたしがマケドニアへ出発する時あなたに勧めたように、あなたはエペソにとどまっています、ある人たちが異なる事を教えたり、
- I テモ 1:4 作り話や果てしのない系図に、心をとめたりすることがないように命じなさい。そのようなものは、信仰の中にある神のエコノミー〔経綸〕ではなく、むしろ論議を引き起こすだけです。
- ガラ 2:20 わたしはキリストと共に十字架につけられました。生きているのはもはやわたしではありません。キリストがわたしの中に生きておられるのです。そしてわたしは今、肉体の中で生きているその命を、わたしを愛し、わたしのためにご自身を捨ててくださった神の御子の信仰の中で生きるのです。
- ピリピ 1:21 なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり……。
- ヨハネ 21:15 彼らが朝食を済ませた時、イエスはシモン・ペテロに言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはこれら以上にわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの小羊を養いなさい」。
- ヨハネ 21:16 イエスはまた二度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロは彼に言った、「はい、主よ。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を牧養しなさい」。
- ヨハネ 21:17 イエスは三度目に彼に言われた、「ヨハネの子シモンよ、あなたはわたしを愛するか?」。ペテロはイエスが三度目に自分に、「あなたはわたしを愛するか?」と言われたので、悲しんだ。そして彼はイエスに言った、「主よ、あなたはすべての事をご存じです。わたしがあなたを愛していることは、あなたがご存じです」。イエスは彼に言われた、「わたしの羊を養いなさい」。
- I コリ 12:24 ところが、わたしたちの美しい肢体には、その必要はありません。神は欠けている肢体にさらに豊かな尊さを与えて、体を調和させられました。
- コロ 3:10 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちに仕がって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。
- コロ 3:11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隸、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。